

資料 1 - 1

遊水地保全・再生及び人々の交流・教育・普及啓発検討合同部会の テーマ及び進め方について

これまで実施してきた「遊水地保全・再生」検討部会に新たに、「人々の交流・教育・普及啓発」検討部会が加わり合同部会②として実施することになった。

1. テーマ

これまで開催されてきた「遊水地保全・再生」検討部会については、これまでも外来種の対策やゴミ対策といった問題を取り上げて活動してきており、今年度も取り組むテーマとする。

また、先日の利活用協議会では「イノシシ対策」の早急な対応が挙げられていることから、イノシシ対策を今回の部会の具体的テーマの1つとする。

「人々の交流・教育・普及啓発」部会については、今回から取り組むため、テーマの絞り込みを幹事会にて行った。「教育・普及のための教材づくり」について具体的テーマとしたい。また「情報の一元化」については、現在進めており、適宜情報を提供していきたい。

全体タイムスケジュールについては、資料 1 - 2 を参照

2. 進め方について

部会の実施時間が 90 分と非常に短い中で様々なテーマについて検討する必要があるため、当部会においては、次回から「ワーキンググループ」の設置を検討している。

(タイムスケジュール例) 90 分

10 分 部会長挨拶、

②「遊水地保全・再生」、③「人々の交流・教育・普及啓発」において、それぞれ取り上げるテーマを確認

50 分 ワーキンググループによる検討・意見交換（テーマ数によって合同部会構成委員を 2 グループから 3 グループに編成）

30 分 ワーキンググループの検討内容の報告、結果の共有及び、合同部会のまとめ、次回の合同部会に向けての課題整理等

◎テーマについては事前に周知し、希望するグループを決めてもらう。

◎同一団体で複数のグループへの参加も可とする。

～渡良瀬遊水地保全・利活用協議会 第3回合同部会 分類結果一覧
(平成26年9月24日開催)より抜粋～

分類結果(遊水地保全・再生検討部会)		
湿地保全再生	野生生物	治水・利水
湿地保全	多様な生物(動物、植物、魚類、昆虫類など)が生息できる多様な自然環境の促進(維持は勿論)	治水、利水
湿地の保全	動植物の保全活動	利水(水路拡大)
湿地環境の保全・再生の検討	生物多様性の保全	治水を守ることを第1とする
湿地の保全メンテナンス管理方法	希少種の保全	遊水地内掘削による治水容量の確保を早急に事業を進める事
掘削後の湿地の維持・管理	貴重植物の保存エリアの確保	思川上流の整備
遊水地内で行われている湿地再生事業から、その保全についての全体計画(第2調節池内)	野生生物保全のための立ち入り禁止区域の設定	思川堤防の強化
湿地再生をどう進めていくか(急を要する)	野生生物に課する負荷を軽減	思川、巴波川堤防、拡腹強化堤防上避難場所、緊急時の
外来種植物の駆除	貴重動植物保全区域へ検討	堤防の強化(思川、巴波川)
地域の人々の湿地の保全・再生への参加を	水鳥を増やす方策の検討	災害時の防災ステーション設置
ヨシ焼	遊水地内の生物の現状目録化	治水のための防災センターは各自自治体でどのように進めているか(4市2町)の全体像
	1ha観察コースの策定	排水機の補修又は新規設置
	湿地再生実施地の「生きもの調査」を続ける	
	パトロール(各県の鳥獣保護員の活用を含む)	
	盗損対策、監視、巡視等	
	野生生物の対策	
	野生生物、植物の外来種や、哺乳動物(イノシシ)等に対する対応	
	有害動物の扱い	
	野生動植物保護に関する部会の設置	
両立	エコミュージアム	環境保全
治水と自然の保護	エコミュージアム	ゴミ対策
工事の実施に当たっての関係者の協議が出来るシステムづくり	エコミュージアム	計画的なクリーン作戦の実施
	エコミュージアムのセンター設置について	
	「渡良瀬遊水地エコミュージアム」を考える	

分類結果(人々の交流・教育・普及啓発検討部会)		
情報	人材育成	学習
利活用の情報の統一(例)年間利用、イベント情報	普及啓発のための人材育成	遊水地の環境学習
Webサイトの制作(情報発信)情報一元化	指導者の育成	渡良瀬遊水地環境学習プログラム(ネイチャーゲーム)
主要イベントの情報一元化	指導者の育成ボランティア	環境学習の充実(講師等の確保育成)
情報の収集と効果的な発信について	来遊者の対応、案内等の充実(ガイドの育成)	多様な自然環境が多様な生物の推進につながり、それが人間社会を豊かにすることにつながることを実感する体験活動の促進・実施
案内のネットワーク化(連絡網)	問合せに対応出来る人材の養成	教育の為としての活用
観察(日時の調整)野鳥、植物	ボランティアガイドの養成の仕方	教育・普及啓発のために教材作り
ガイドマップ(遊水地全体+周辺地域)	観察会等の指導者のネットワーク	資料等の整備
渡良瀬遊水地ガイドブック	2020年に向けての外国人対策(案内)	遊水地の歴史(学習)
統一パンフレット英語版等	渡良瀬遊水地ガイド(ホームページ版)(広報活動)	遊水地の歴史を忘れないようにどうしたら良いか話し合う
情報提供の場(ビジターセンター)の整備	過去、現在、未来、を若者に関心を持たせる	遊水地の歴史
ビジターセンターの場をどうするか	遊水地を守っていく人々を育てるためにどのようにしたら良いか考える。話し合う。	水塚、揚舟等利用した防災教育
小学生等の自然学習宿泊施設の設置		地域の小学生に対する治水・利水の学習
野生動物・植物の博物館も兼ねる		
各エントランス		
行事(掲示板設置)		
協同		
その他	イベント	
子どもの遊び場	スポーツイベント	
来訪者への対応向上(サイン計画、イベント等PR)	レクリエーションや大会	
自治体役員の継続的な会員体制	市民に対し、広く知ってもらう機会の実施	